

緑カード

つくえのまわり
におちている
物をひろい
ましょう。

オレンジカード

手で食べ
ないよう
にしよう。

ピンクカード

お皿を
なめない
ようにし
よう。

青カード

うわぎをズ
ボンの中に入
れよう。ズボ
ンの中に入
るよう

◇指導のねらい

- ・言葉だけの指示では、理解ができないので、おぎなうために視覚的に訴える色カードを用意することにより、本人の理解力を高めたい。

◇基本の使い方

- ・給食の前にカードを机にはる。
- ・落とし物があつたら机にカードをはておく。
- ・身なりがきちんとできてない時声をかけながらカードをわたす。

◇指導の評価

- 5/8より色別カードを使っていく。
- ・落とし物が机の下にいっぱい落ちていたので、机の上に緑のカードをはる。子供がカードを読み、床に落ちていた物を拾い、先生にカードを返した。3日続けて机の上にはつたら、落とし物がなくなつた。
- ・給食前にオレンジのカードとピンクのカードを机にはつた。給食では、気をつけて食べるようになりカードは1回使っただけだった。
- ・身なりがきちんとできない時、声をかけながら青いカードをわたした。2回やると青いカードを持って近づこうとすると、すぐに気づいて身なりを整えるようになる。そして担当の顔を見るだけで身なりを整えるようになる。
- ・9/1, 2に緑のカード(落とし物)青いカード(身なり)をわたした。夏休みですっかり忘れてしまっていたがカードをわたさなくても、気をつけるようになった。